

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成23年6月2日)

項 目	ページ
1 台風2号等による大雨の被害状況について	
【農政課】	1
【農地・水保全課】	〃
【森林・林業総室】	〃
2 鳥取県果樹農業振興計画の改定について	
【生産振興課】	2
3 宮崎県への鳥取県有種雄牛の家畜人工授精用凍結精液の譲渡について	
【畜産課】	3
【農林総合研究所】	〃
4 第10回全国和牛能力共進会長崎大会への取組状況について	
【畜産課】	4
5 第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会第3回総会について	
【森林・林業総室】	5
6 平成24年「近畿・中国・四国B-1グランプリ」の鳥取市開催について	
【食のみやこ推進課】	6

農 林 水 産 部

台風2号等による大雨の被害状況について

平成23年6月2日
農 政 課
農地・水保全課
森林・林業総室

台風2号等による5月29日(日)の大雨により、県内で以下のとおり農林業関係被害が発生しています。

被害状況(5月31日(火)午後2時現在)

1 農業施設被害(被害面積及び金額は判明分のみ記載)

区分	被害内容	被害か所数・面積・延長	被害金額(千円)	備考
農 地	水田畦畔の一部崩壊、土砂流入	1か所・0.35ha	800千円	岩美町
		1か所・調査中	調査中	三朝町
		1か所・調査中	調査中	伯耆町
	畑の法面崩壊	1か所・調査中	調査中	三朝町
	小 計	4か所・0.35ha	800千円	
農業用施設	水路の法面崩壊等	1か所・12m	2,000千円	智頭町
		1か所・15m	調査中	伯耆町
	小 計	2か所・27m	2,000千円	
合 計		6か所	2,800千円	

2 林業被害

区分	被害内容	被害か所数・面積・延長	被害金額(千円)	備考
林 道	林道の法面崩壊等	1か所・12m(河合谷線)	350千円	八頭町
		1か所・5m えんだにひろせ (円谷広瀬線)	50千円	倉吉市
		1か所・10m(柿谷線) 2か所・10m かきだに (福吉木地山線)	300千円 400千円	三朝町
		2か所・20m(小鹿線) 2か所・18m(南三朝線)	300千円 500千円	
		1か所・20m(大杉線)	200千円	
		1か所・20m(半ノ上線) ほんのうえ	1,400千円	江府町
合 計		11か所・115m	3,500千円	

鳥取県果樹農業振興計画の改定について

平成23年6月2日
生産振興課

果樹農業振興特別措置法（昭和36年法律第15号）に基づく鳥取県果樹農業の総合的な振興指針となる「鳥取県果樹農業振興計画」を改定しました。

1 改定理由

国が平成32年度を目標年度とする果樹農業振興基本方針を平成22年7月に策定した（5年毎に見直し、10年後を目標年度として作成）。

県内の農業団体、生産者が国の果樹関係事業を実施するには、県の計画が策定されていることが要件となる。

前回、平成21年3月に策定した県の計画を、国の果樹農業振興基本方針の見直しに沿って、平成32年度目標とするよう改定した。

2 県の計画の主な内容、改定点

(1) 振興品目（主な品種）

日本なし（なつひめ、新甘泉等の県・鳥取大学育成オリジナル新品種）、かき（県育成の輝太郎）、ぶどう（シャインマスカット、ハニービーナス等）、りんご、くり、うめ、もも

追加品目：いちじく、常緑果樹（びわ、ゆず等）、ブルーベリー

(2) 果実の生産目標

	平成21年度(現状)		平成32年度(目標)			
	面積	生産量	面積	H21対比	生産量	H21対比
なし	1,090ha	22,300t	1,000ha	92%	21,135t	95%
かき	336ha	3,010t	320ha	95%	3,131t	104%
ぶどう	86ha	789t	80ha	93%	726t	92%
(かんきつ、りんご、西洋なし、もも、びわ、くり、うめ他は記載省略)						
合計	1,764ha	27,116t	1,665ha	94%	26,918t	99%

(3) 6次産業化の推進

加工品開発の取組み等による6次産業化を推進することとし、なし（ワイン、飲料水）、かき（あんぽ柿）の果実製品の製造を追加した（これまではぶどうワインのみ）。

(4) 選果施設の整備・統合

各農協の計画に基づき、糖度センサーを整備した選果場へ統合することとした（梨選果場をH21：15選果場→H32：9選果場）。

3 改定の経過

平成22年12月～平成23年2月：各農協の計画聞き取り。

平成23年4月18日：生産者代表、農業団体役員との検討会を実施した。

4 今後の本県果樹振興の取り組み

国が基本方針に沿って、果樹植栽後の未収益期間の支援事業を平成23年度から開始した（改植の翌年度に20万円/10aの収入補填）。

国事業を活用した優良品目・品種への改植、鳥取県梨産業活性化ビジョンに基づく県オリジナル梨品種の導入等を推進する。

宮崎県への鳥取県有種雄牛の家畜人工授精用凍結精液の譲渡について

平成23年6月2日
畜産課
農林総合研究所

1 経緯等

平成22年に発生した口蹄疫により多大な被害を受けた宮崎県は、肉用牛生産の再構築に向けて取り組んでおり、本県にも協力意向の照会あり。

- ・平成22年 8月 5日：宮崎県庁から宮崎県の口蹄疫被害への支援として精液譲渡についての照会。
- ・平成22年11月25日：宮崎県肉用牛改良委員会委員8名が鳥取県畜産試験場の種雄牛を視察調査し、口蹄疫支援に対するお礼のため平井知事を訪問。
- ・平成23年 2月14日：宮崎県庁から4頭の種雄牛の譲渡可能本数、価格について照会。
- ・平成23年 2月28日：和牛生産者等で構成する鳥取県和牛産肉能力検定委員会にて、宮崎県への譲渡について意見を伺い、協力していくことを確認。

宮崎県の種雄牛造成に活用するものであり、宮崎県の復興に対し協力を惜しまないこととしており、農林総合研究所畜産試験場が譲渡希望のあった種雄牛4頭の家畜人工授精用凍結精液各100本合計400本の無償譲渡の準備を進める。

(有償の場合は21万円)

- ・平成23年 5月18日：畜産試験場から宮崎県に向けて凍結精液を発送。
- ・平成23年 5月20日：宮崎県に400本の凍結精液が到着。

2 精液譲渡種雄牛の概要

「勝安波(かつやすなみ)」平成13年生れ(父：平茂勝 母の父：安福)
現場後代検定成績：枝肉重量444.5kg ポース芯面積52.6平方cm 脂肪交雑(BMS)6.6

「北福内(きたふくうち)」平成14年生れ(父：北国7の8 母の父：安福)
現場後代検定成績：枝肉重量460.0kg ポース芯面積50.7平方cm 脂肪交雑(BMS)5.5

「福西松(ふくにしまつ)」平成16年生れ(父：福栄 母の父：高森)
現場後代検定成績：枝肉重量473.3kg ポース芯面積51.9平方cm 脂肪交雑(BMS)5.4

「八重勝(やえかつ)」平成16年生れ(父：平茂勝 母の父：安平)
現場後代検定成績：枝肉重量463.8kg ポース芯面積52.6平方cm 脂肪交雑(BMS)6.3

(参考) 他県の譲渡状況

譲渡日	県名	本数	備考
H22.11.1	青森県	100本×1種雄牛	無償譲渡
H22.12.1	宮城県	50本×5種雄牛	無償譲渡
H23.5.2	岩手県	100本×1種雄牛	無償譲渡

第10回全国和牛能力共進会長崎大会への取組状況について

平成23年6月2日
畜産課

平成24年10月に長崎県で開催される第10回全国和牛能力共進会長崎大会への鳥取県の取組状況について報告します。

1 第10回全国和牛能力共進会長崎大会の概要

- (1) 開催テーマ
「和牛維新！地域で伸ばそう生産力 築こう豊かな食文化」
- (2) 大会期間
平成24年10月25日（木）～10月29日（月）
- (3) 開催場所
種牛区及びイベント会場
長崎県佐世保市 ハウステンボス（サブ会場 長崎県島原市 島原復興アリーナ）
肉牛区
長崎県佐世保市 佐世保市食肉地方卸売市場

2 現在の状況

	出品区	出品頭数		現在の取組状況
			うち鳥取県	
種牛区	1区 若雄区	20頭	1頭	畜産試験場が出品候補牛及び育成委託者を選定中
	2区 若雌区1	33頭	1頭	出品候補牛調査中
	3区 若雌区2	33頭	1頭	出品候補牛調査中
	4区 系統雌牛群	13群(52頭)	1群(4頭)	出品候補牛調査中 (10月に第1次選抜予定)
	5区 繁殖雌牛群	16群(64頭)	1群(4頭)	出品候補牛調査中 (10月に第1次選抜予定)
	6区 高等登録群	17群(51頭)	1群(3頭)	出品候補牛調査中 (10月に第1次選抜予定)
総合区	7区 種牛群 肉牛群	15群(60頭) 15群(45頭)	1群(4頭) 1群(3頭)	出品候補牛調査中
肉牛区	8区 若雄後代検定群	19群(57頭)	1群(3頭)	5/20セリ売りにより出品候補牛 32頭が7名の出品候補者に引渡し
	9区 去勢肥育牛	76頭	2頭	
計		491頭	26頭	

※群出品の（ ）内は頭数。

- 5月20日に琴浦町中央家畜市場で開催された出品候補牛セリで、32頭の出品候補牛が7名（東部3名（13頭）、中部2名（9頭）、西部2名（10頭））の出品候補者に平均価格386千円で引き渡された。

3 今後のスケジュール

平成23年6月	出品対策部会 成績目標の設定・巡回調査日程の決定
7月～10月	出品候補牛巡回調査
10月	第4区～第6区出品候補牛第1次選抜審査予定
平成24年4月	出品候補牛第2次選抜審査予定
7月	最終選抜審査（鳥取県出品牛決定）
10月	第10回和牛全共長崎県大会

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会第3回総会について

平成23年6月2日
森林・林業総室

「第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会第3回総会」を開催し、今年度の事業計画、幹事会及び専門委員会の設置等が承認されました。

また、席上、大会テーマが決定され、同日公表しました。

1 開催日時・出席者

- (1) 開催日時 平成23年5月20日(金) 14:00～14:50
- (2) 場 所 県庁第二庁舎 第22会議室
- (3) 出席者 会長(鳥取県知事)、副会長(県議会議長)等

2 主な議題

- (1) 大会テーマの選定報告

最優秀作品

「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」

宇田川 葉^{うだがわ しおり}さん(県立米子南高校2年生)

その他9点の入賞を決定

- (2) 平成23年度事業計画及び予算案の承認

- ・大会広報の推進(大会シンボルマークやポスター原画の募集・審査ほか)
- ・基本計画の策定
- ・宿泊・輸送等計画の策定
- ・お野立所の設計等

これらの事業を推進するため、幹事会及び専門委員会を設置の上検討を行う。

【参考】

1 全国植樹祭の趣旨

豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるため、毎年春季に、社団法人国土緑化推進機構と都道府県の共催により行う国土緑化運動の中心的行事。天皇皇后両陛下のご臨席のもとに、昭和25年に開催されて以来、毎年、都道府県を巡りながら開催されています。

2 第64回全国植樹祭の概要

- (1) 開催時期 平成25年5月下旬から6月上旬
- (2) 開催場所 鳥取県で開催
 - <式典会場>とっとり花回廊(南部町)
 - <植樹会場>とっとり花回廊いやしの森(南部町、伯耆町)
 - 国立公園 奥大山鏡ヶ成高原(江府町)
 - <荒天会場>米子コンベンションセンター(米子市)
- (3) 行事概要 ア 式典 プロローグ、式典、エピローグの3部構成
イ 植樹行事 記念植樹等
ウ その他 アトラクション、企画展示等
- (4) 主催 社団法人国土緑化推進機構、鳥取県
- (5) 実行委員会 平成22年6月28日に設立
会長、副会長のほか、林業関係団体、水産・農業団体、女性関係団体、森林保全活動関係者、観光関係団体、商工関係団体、環境関係団体、学識経験者、県議会、報道機関、行政から構成された委員

平成24年「近畿・中国・四国B-1グランプリ」の鳥取市開催について

平成23年6月2日

食のみやこ推進課

この度開催された「2011近畿・中国・四国B-1グランプリin姫路」の閉会式典で、B-1グランプリ事務局から「2012年鳥取市開催決定」の発表がありました。

1「2012近畿・中国・四国B-1グランプリin鳥取」の概要（未定）

(1) 開催場所 鳥取市

(2) 今後の予定

- ①愛Bリーグ加盟団体（とうふちくわ総研）、鳥取市、県をはじめ、関係機関による実行委員会（近畿・中国・四国B-1グランプリin鳥取実行委員会）を発足する予定。
- ②愛Bリーグ加盟団体以外の県内のご当地グルメを県内外に発信するため、「鳥取ご当地グルメフェスタ（仮称）」の同時開催を予定。

2「2011近畿・中国・四国B-1グランプリin姫路」の状況

(1) 日 時：2011年5月21日（土）・22日（日）10：00～16：00

(2) 会 場：姫路市 大手前公園・東御屋敷跡公園

(3) 出 展 団 体：20団体（支部会員14、殿堂入り4、被災地参加2）

※鳥取県からの参加：とうふちくわ総研（愛Bリーグ加盟団体）

(4) 入 場 者 数：18万5千人（21日10万人、22日8.5万人）

(5) 順 位：①ゴールドグランプリ

ひるぜん焼きそば好いとん会（ひるぜん焼きそば）

②シルバーグランプリ

津山ホルモンうどん研究会（津山ホルモンうどん）

③ブロンズグランプリ

今治焼豚玉子飯世界普及委員会（今治焼豚卵飯）

(6) 同 時 開 催：はりまご当地グルメフェスタ



【B-1グランプリ（大手前公園会場）】

【B-1グランプリ（ステージ）】

【ご当地グルメフェスタ（ゲート）】

「参考」 一般社団法人B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会（愛Bリーグ）

○地域で愛されているB級ご当地グルメのブランド化を目指して活動している団体・グループが、B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」等の事業や会員相互の情報交換、親睦を通じ、連携してB級ご当地グルメのブランド化を図り、地域活性化に寄与することを目的とする団体。

○会員数 71団体（平成22年9月現在）

○「B-1グランプリ」に参加するためには、加盟団体に登録されることが条件